

# JAたむらミニディスクロージャー半期開示

(平成23年3月1日～平成23年8月31日)

日頃より皆様には、JAたむらをお引き立ていただきまして誠にありがとうございます。このたび、皆様に私どもの業務内容等についてのご理解をより一層深めていただくため、ミニディスクロージャーを作成いたしました。私どもは、これからも地域とともに歩み、皆様に信頼される金融機関となるよう取り組んでまいります。今後ともなお一層のご利用を賜りますようお願い申し上げます。

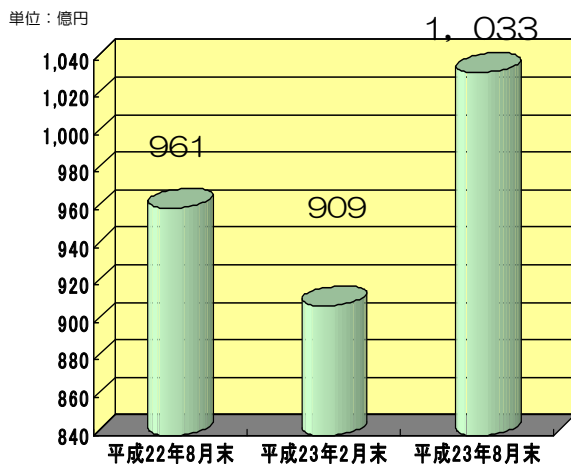
## ◎基本目標

### 地域No. 1パートナーをめざします。

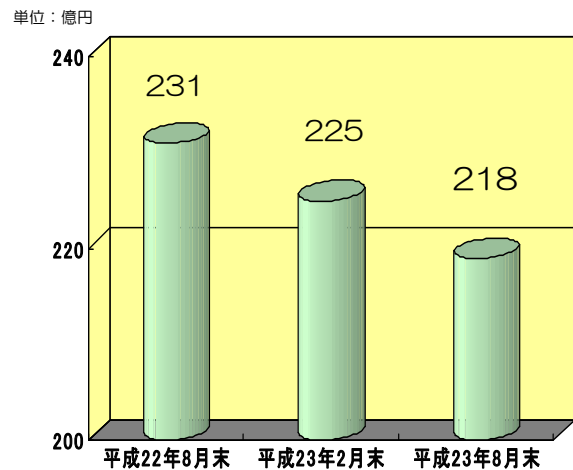
私たちJAたむらは、組合員の、みのり豊かな農業づくりを支援するとともに地域のみなさまの暮らし全般にわたる「しあわせ」づくりのお手伝いをさせていただきます。

広く地域社会に貢献するとともに、自由闊達な職場風土を重んじ、高い見識と専門性を備えた人財を育成し、地域の最も信頼されるNo. 1パートナーをめざしてまいります。

## 貯金



## 貸出金



## 信頼

### 信頼のバロメーター「自己資本比率」が充実

自己資本比率は、金融機関の健全性を示すもので、高いほど良いとされています。JAたむらは、安定した経営を維持します。

自己資本比率  
17.31 %

## 1、金融再生法開示債権（単体）

（単位：百万円）

債権区分	平成23年8月末	平成23年2月末	増減
破産更生債権およびこれらに準ずる債権	204	215	-11
危険債権	669	654	15
要管理債権	58	96	-38
正常債権	21,098	21,752	-654
合計	22,029	22,718	-689

平成23年8月末の計数は、次の方法により算出しています。

- 1、各債権区分額は、平成23年2月末時点の債権額を基準として、平成23年8月末時点の残高に修正している。
- 2、平成23年2月末から8月末までの間に、債務者区分の変更が必要と認識した先については、8月末時点の債務者の状況に基づき債権区分を変更している。

【破産更生債権およびこれに準ずる債権】

破産、会社更生、再生手続きなどの事由により経営破綻に陥っている債務者に対する債権およびこれに準ずる債権をいう。

【危険債権】

債務者が経営破綻の状態には至ってないが、財政状態および経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本の回収および利息の受取ができない可能性の高い債権をいう。

【要管理債権】

・3ヶ月以上延滞債権：元本または利息の支払いが約定支払日の翌日を起算日として3ヶ月以上延滞している貸出債権をいう。

・貸出条件緩和債権：経済的困難に陥った債務者の再建または支援を図り、当該債権の回収を促進すること等を目的に、債務者に有利な一定の譲歩を与える約定条件の改定などを行った貸出債権をいう。

【正常債権】

債務者の財政状態および経営成績に特に問題がないものとして、上記以外に区分される債権をいう。

## 2、単体自己資本比率（国内基準適用）

平成23年8月末	平成23年2月末
17.31%	17.78%

平成20年2月末より、「農業協同組合等がその経営の健全性を判断するための基準」（平成18年金融庁・農林水産省告示2号）の規定に基づいて自己資本比率を算定しています。

## 3、主要勘定の状況

（単位：百万円）

	平成23年8月末	平成23年2月末	平成22年8月末
貯金	103,350	90,913	96,189
貸出金	21,852	22,528	23,115
預け金	71,789	55,375	62,428
有価証券	9,397	10,063	10,123

#### 4、有価証券時価情報

(単位：百万円)

	平成23年8月末			平成23年2月末		
	取得価格	時価	評価損益	取得価格	時価	評価損益
売買目的						
満期保有目的						
その他	9,011	9,397	386	9,810	10,063	253
合計	9,011	9,397	386	9,810	10,063	253

1 8月末の有価証券の時価は8月末日における市場価格等に基づく時価としています。

2 帳簿価額は、売買目的有価証券については取得価額を、満期保有目的有価証券またはその他の目的有価証券については償却原価適用後、減損適用後の帳簿価額を記載しております。

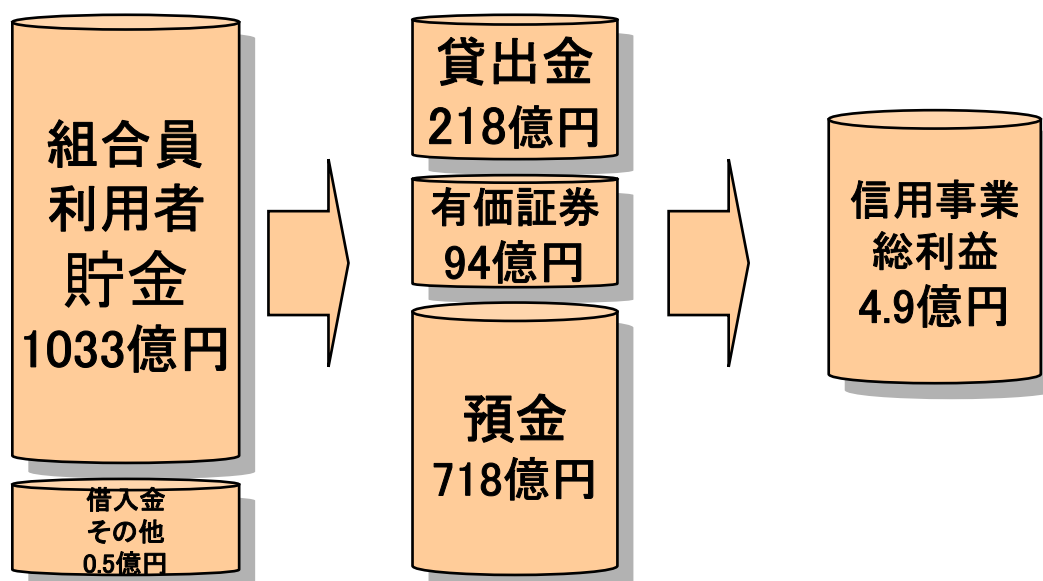
### 社会的責任と貢献活動

当組合は、田村市・三春町・小野町を事業区域として、農業者を中心とした地域住民の方々が組合員となって、相互扶助（お互いに助け合い、お互いに発展していくこと）を共通の理念として運営される協同組織であり、地域農業の活性化に資する地域金融機関です。

当組合の資金は、その大半が組合員のみなさまなどからお預かりした、大切な財産である「貯金」を原資としております。当組合では資金を必要とする組合員のみなさま方や、地方公共団体などにもご利用いただいております。

当組合は、地域の一員として、農業の発展と健康で豊かな地域社会の実現に向けて、事業活動に取り組んでおります。

また、JAの総合事業を通じて各種金融機能・サービス等を提供するだけでなく、地域の協同組合として、農業や助けあいを通じた社会貢献に努めます。



## I. 地域からの資金調達の状況

(1) 貯金・積金残高 103,350百万円

(2) 貯金商品

「スプリングキャンペーン」、「ナツクキャンペーン」を実施し、定期貯金、定期積金のご契約者に対して”ちょきんぎょ”グッズをプレゼントするなど、幅広いお客様に好評をいただいております。

## II. 地域への資金供給の状況

(1) 貸出金残高 21,852百万円

(2) 制度資金取扱い状況〔農業制度資金〕

地域農業の担い手育成、農業者の経営改善のための機械、施設、運転等、長期の低利な資金を提供することを目的に設けられているのが農業制度資金です。農業の自然条件によるリスクが高く収益性が低い等の特性から一般金融で対応しにくく、農業経営に必要な資金を有利に提供することで、地域農業の発展を図っております。

震災対応として、農家経営安定資金（無利子）を取り扱っております。

(3) 融資商品

特別金利での「住宅ローン」「マイカーローン」の提供、「教育ローンキャンペーン」を実施しました。

また、地域農業者に対する資金として「農業生産資金」「アグリマイティ資金」「自然災害資金」等を取り扱いしております。

**●お使いみち**  
自動車、バイクおよび付帯設備の購入、税金、自賠責、任意保険、登録費用、車検、修理費用等



**マイカーローン**

**クローバーローン**



**●お使いみち**  
家電製品、家具、衣類、書籍、楽器など購入、旅行、レジャー、冠婚葬祭資金、免許取得費用、医療費等

**● お使いみち**  
住宅の新築、増改築  
新築・中古住宅購入  
将来住宅を新築するための土地購入  
住宅ローンの借換等

**住宅ローン**

